

質問箱

大腸内視鏡検査

第8号

A・アレルギー性鼻炎の原因はスギ花粉が主な原因のように言われていますが、このごろでは、スギ花粉+排気ガスということが考えられているようです。原因を除くのは困難です。

診療法についてはいろいろあります
が、当院のやり方としては

一・朝夕、抗アレルギー剤を服む。

最近のものは眼くなりません

強い抗ヒリコイド薬
少し眠くなります。主として夜
使いミト。

三・ステロイド剤の鼻腔内噴霧 四・点眼剤

抗アレルギー剤、ステロイド剤の点眼これまで大体うまく行きますが

が、これでもダメな時は

少し症状が出て来たところですぐに、治療して行けば、ほとんど苦

（隔）

しますに済みます。



1996年3月10日（隔月発行）

検査用の試験管内に便を少量とつても、その中に血液が混じっているかどうか調べます。普通は二日間連続で二回行います。簡単な検

★大腸がんの検診は、どうしたらよいのでしょうか

★大腸がんの予防はできるのでしょうか？

食物中の脂肪分を減らし、線維質を多くし、便通を良くすることが、予防につながるといわれていますが、どのくらいの効果があるのかは不明です。

このところ、胃がんによる死亡率は少しずつ減少していきますが、逆に大腸がんは増加の傾向にあります。食事が欧米に似てきたためといわれています。

検査の前日、一日（三食）検食（残りカスが出ないので便が出ない食事）を食べていただき、その夜下剤を使って、便をすべて出してしまいます。翌日、バリウムと空気を肛門より、大腸に入れレントゲン写真をとります。これでがんやボリープらしいものが見つかると、内視鏡検査をすることになります。便が残っていることもあります。便が残っていることもあります。多く、病変か、便の残りか判断に迷うこともあります。

がんの人は0・1%位です。ですから、便潜血反応陽性となつた人は、かならず大腸X線検査か、大腸内視鏡検査を受けましょう。

査ですので、できるだけ受けさせてください。大腸がんがありますと必ずといって良い位に出血しますので、便潜血反応陽性となります。がんのほか、ポリープ、痔などいろいろな病気でも陽性となります。

は、色の違ひを見ること、水をかけてジャマなものをとり除くこと、病変があった時、その組織をとつて來ることなどが出来ますので、診断がずっと正確になります。しかし、検査技術がむずかしいのでほとんどが、専門の施設で行われて来ました。

★大腸内視鏡検査
便潜血反応や、大腸X線検査で異常があつた時、また、便に血液が混じっていることが分かつた時など内視鏡検査をします。検査方法は、前日夜下剤を飲んでいただき、検査当日腸内を洗浄する液を二㍑ほど飲んでいただき、腸内をきれいにしてから、肛門より内視鏡を入れて、水や空気を送入しながら観察します。内視鏡検査では、色の違ひを見ること、水をか

ませんでした。一、二年前より割合短時間で痛みもほとんど感じない方法が考案されました。当院でも、その方法を採用し、短時間で楽に検査ができるようになりますた。

市や町の検診、職場の検診などで、便潜血陽性といわれた方は、直接内視鏡検査を受けていただいた方が早く正確な結果が得られますので、お申し込み下さい。

3月・4月の休診日
日曜・水曜午後・祭日は除く)
3月 15 日 (金)
1月 6 日 (木) 午後

